

陳 情 一 覧 表

陳情 番号	受理 年月日	件 名	提 出 者	要 旨	送 付 委員会
5	令和7年 2月17日	湖岸駐車場有料化については、時間制の実験でより多くの利用者が有料を避ける行動を取ったことを踏まえると、料金ゲートの設置は適正化の目的達成と逆行するおそれがあるため、本来のゴミの放置や施設の汚損対策に切り替えることについて		<p>【陳情の趣旨および理由】</p> <p>県は公園の利用適正化を駐車場の枠外駐車防止と解釈しているが、火気使用禁止を容認してから長期間問題視されてきたゴミの放置、施設の汚損等の問題に比べると、駐車場での枠外駐車の問題は比較にならないくらい小さい。不法投棄も器物損壊も犯罪だが駐車場の問題は犯罪ではない。</p> <p>公園が不法投棄場所であってよいはずがない。</p> <p>その上、例えば防犯カメラを付けたり「不法投棄は5年以下の懲役又は1000万円以下の罰金」と大きく書いた目立つポスターを貼るなどの取組を本気で行ったことがない。</p> <p>これらの策を尽くした上で、効果的な利用適正化策を絞るべきところ、駐車場有料化に固執するあまり、それが全く進んでいない。</p> <p>1年前は県も、利用適正化が優先事項で、駐車場有料化は手段の一つだと言っていた。駐車場有料化を進めるなら、上記の取組を行って効果を確かめてからであろう。</p> <p>時間制の有料化実験では、他の2回の実験に比べても有料を回避する人数が多かった。</p> <p>平日や閑散期は無料の公園に逃げるが、釣り人や写真家など場所にこだわりがある者は幸福度が下がるだけだろう。また肝腎の混雑日の問題だった枠外駐車は、有料駐車場を設置した分だけ、残りの無料駐車場で一層著しくなるだろう。利用適正化とは真逆の方向になる。「そうなったら全て有料化すればよい、その頃には条例も変わっているだろう」と指定管理者は考えているようだが、それは小さな問題を必要以上に大きくして有料化のスパイラルにする「手段の目的化」であり、県は公益を預かる本来の使命を忘れることにならないか。</p> <p>有料ゲートは駐車場利用者全員を疑う象徴であり、駐車場料金は駐車場業者へのリース料支払いに消える。赤字になれば、公園が業者へのリース料支払いの源泉となる仕組みに組み込まれるだけである。</p> <p>県も水道・電気敷設は半分が社会資本整備総合交付金で賄われる公共事業だと公表している。有料化で快適性向上の原資にするなど最初から考えていない。</p> <p>より深刻なことは今の県の考えだと有料化で一件落着となり、不法投棄者が最大の利益を得る社会につながることである。</p> <p>議会は、圧倒的多数の善良な利用者から一律に負担を強いる駐車場有料化を目論む県に対し、本来の利用適正化策のゴミの放置、施設の汚損対策に一刻も早く切り替えるよう働きかける旨、陳情する。</p>	文スポ ・土木 ・警察 常任委 員会

陳 情 一 覧 表

陳情 番号	受理 年月日	件 名	提 出 者	要 旨	送 付 委員会
6	令和7年 2月17日	議会は4回の 実験結果でな ぜ湖岸駐車場 の有料化を進 めるのか、県 に理由を詳細 に聞き、理由 に合理性がな ければ、拙速 な料金ゲート の設置を思い 留まるよう滋 賀県に働きか けることにつ いて		<p>【陳情の趣旨および理由】</p> <p>2月12日の知事の会見で「おおむね有料化の方向で準備している」との発言があった。すなわち料金ゲートの設置だと思いが、その方向性模索に至った理由の説明が一切ない。条例や規約の確認の説明は理由の説明ではない。</p> <p>10月22日の会見では「実験の分析結果と今後の方向性を合わせて報告する」と発言したことと矛盾する。</p> <p>そもそも方向性を決める判断材料として社会実験を行ったにもかかわらず、実験の分析結果と方向性について因果関係の説明がなければ実験の意味がない。</p> <p>社会実験結果を正當に評価すると、到底有料化導入の材料にならないと自覚しているからに他ならないという印象を強く受ける。</p> <p>「時間を十分にかけて、慎重に慎重を期することが誠意」との発言もあるが、何度も実験をして得られた成果は、有料化しても赤字になる上に、事前予約以外の有料化は収入がごく僅かだということだ。</p> <p>肝心なその実験で得られた成果ではなく、県民が知らない別の理由で決めるとしたら、それこそが誠意に欠ける行為ではないか。</p> <p>そもそも指定管理者の募集要項や県との協定では「利用適正化の取組を行う」、「駐車場有料化導入に向けての協議を行う」とあるそうだが、この指定管理期間は有料化の導入ではなく協議を行う期間のはずだ。</p> <p>一方これまで有料化以外の利用適正化の取組について力を入れていない。</p> <p>取組の優先順位が逆なのに、募集要項に明記していない駐車場有料化をしようとしているのだ。募集要項や協定を軽視しているのではないだろうか。</p> <p>今後は長期間料金ゲートを設置するであろうと推測される。</p> <p>しかしこのまま料金ゲートを複数個所設置すると、平日などの閑散日の利用者は全く問題がなかったにもかかわらず、理不尽な一方的不利益を強いられることになる。</p> <p>また、3回の実験では全て実験地の隣の駐車場を閉鎖しており、混雑日には結果的に駐車可能台数が少なくなった利用者は、有料駐車場を利用することを余儀なくされている。</p> <p>このようなことが長期間行われるとすれば、貴重な行政財産が有効に活用されないことになってしまう。</p> <p>4回の実験が有料化を進めるには十分な結果でないままゲートを設置するなら、12月16日の常任委員会が出た「陳情が県民の声であることを意識し、その内容も踏まえて取り組まれない」という意見があったのが嘘のような議会軽視ぶりである。</p> <p>議会は県民の代表として、十分な理由の説明や議論のないままの拙速な料金ゲートの設置は思い留まるよう滋賀県を止めていただきたい。</p>	文スポ ・土木 ・警察 常任委 員会

陳 情 一 覧 表

陳情 番号	受理 年月日	件 名	提 出 者	要 旨	送 付 委員会
7	令和7年 2月18日	湖岸緑地駐車場の有料化試行は、指定管理者が行った駐車台数調査結果が有料化試行の根拠に乏しいため、仮に有料化試行をするのであれば台数調査方法を見直して再検討することについて		<p>【陳情の趣旨および理由】</p> <p>県は今後、湖岸駐車場に長期間にわたり料金ゲートを設置して有料化の試行を行う方針だと聞く。しかし過去の社会実験結果に試行に踏み切る材料はない。ほぼ毎日利用している人間の目で見ると、キャンプブームがピークアウトしたことは明らかである上、指定管理者が巡回してくる時間帯は最も駐車台数が多い昼休憩を挟んだ時間帯である。平日1日を通して見ると朝夕はもっと閑散としている。真夏、真冬はこの傾向が顕著である。仕事の昼休憩で利用する人以外の利用が極端に少ない。これは毎日長時間にわたって現場を観察している人間でなければ分からない。</p> <p>指定管理者は利用人数・台数調査を「晴天の平日」、「雨天の平日」、「晴天の休日」、「雨天の休日」の4種類に分けて月に4日サンプル日を抽出して行っている。そして実際の4類型の日数をサンプル日の人数、台数に乗じて算出している。</p> <p>今年度上半期の志那地区の駐車率データでは、9月の「雨天の休日」にイナズマロックフェスの日をサンプルにしており、駐車率100%を記録したのはこの日だけだと聞く。10月に駐車率100%を記録したのは社会実験の日程で、実験によって無料エリアの駐車可能台数が減少したからである。この限りは殊さら有料化試行に踏み込む程に駐車状況に問題があるという根拠にならない。もう一例として、実験の原因となった5月の月間利用者数は2019年24万人、2022年83万人、2023年24万人という推移がある。現場感覚では2022年に突出して多いことはコロナ後でやや増加した感はあるが、最大の理由は「晴天の平日」を5月6日、「晴天の休日」を5月3日、「雨天の休日」を5月1日として、4類型の内3つを大型連休の中から抽出して日数を乗じているため、実際の数字と乖離したデータになったと思われる。2023年には「雨天の休日」を連休最終日の大雨の日にしたほかは、大型連休以外の日を抽出したから上記のような推移になったのだ。</p> <p>知事の「慎重にも慎重を期する」との発言を聞くに、現実と乖離した情報で有料化の試行に踏み切るのではなく、恣意性を排除した調査を時間帯を細分化して行い、朝夕や夜間の駐車状況も把握した上で判断すれば、間違いなく赤字になるばかりか、5月の連休を除けば満空管理の必要もないと分かるはずだ。</p> <p>また赤字になるだけでも問題だが、加えて社会実験と異なり、単なるゲート設置では料金を払ったと権利者意識が芽生え、監視の目がない分、肝腎の公園利用マナー低下の懸念すらある。</p> <p>ゲート設置により、平日は利用者の委縮により人数が減り、混雑日は駐車キャパが減った無料の駐車場が一層混雑して枠外駐車や場所取り競争が激化し、その舞台が変わるだけだろう。楽しいはずの行楽シーズンの休日は阿鼻叫喚の巷となる。こうなった場合の引責も覚悟の上で試行の是非を判断していただきたい。</p> <p>議会は社会実験の不成功を棚に上げて有料化に先走る県を厳に制し、有料ゲートを設けるなら、相応の根拠となる駐車台数データを改めて取り直してから再検討するよう、滋賀県に求められたい。</p>	文スポ ・土木 ・警察 常任委 員会

